

令和7年度 上山小学校だより

スマイル上山



第8号 令和7年10月8日(水) 校長 古野 祐一

「ありがとう貯金」が始まります！

9月30日(火)の全校集会で、「ありがとう貯金」の新しい取組について話をしました。その詳しい説明は、6年生ボランティアの6人が、「下級生にも分かりやすく」という考えで丁寧に進めてくれました。

ありがとうと言えた時、言われた時にポイントが一つ貯まります。子供たちは「正」の字でマスを埋めていきます。50ポイントが貯まると図書館



で1冊プラスで借りられるチケットを1枚ゲットです。期間は今週の10月6日(月)～17日(金)の2週間。チケット渡しは、6年生の6人と、校長・教頭・図書担当の9人で行います。休み時間や昼休みは、ポイントが貯まったシートを持って、それぞれ交換に向かっています。ここでも沢山の笑顔を見ることができます。

ささいなことにも「ありがとう」を口に出してみる。今までその一言をあまり口にしなかった人も、きっと気持ちが明るく、穏やかになっていくでしょう。子供も大人も他者から感謝されるときに、深い幸せを感じるものです。日常的に感謝の気持ちを伝えること、人の役に立つ行動をすることで、他者を思いやり、手を差し伸べる温かい心を育みたいのです。

上山小に関わる全ての人が、「ありがとう」を伝え合って、感謝の心、利他の心で溢れるスマイル上山にしていきましょう。

本田先生から濱先生へバトンタッチ！

10月1日(水)から濱 那菜(はま なな)先生が、育休を終えて復帰しました。10ヶ月間を頑張ってくれた本田明美先生とバトンタッチです。明るく子供たちと接してくれた本田先生に続き、ますます笑顔いっぱいにしてくれる濱先生に子供たちの成長も加速していきます。下は、濱先生の挨拶の言葉です。

10月より育休から復帰しました。子どもたちから「おかえり！」と嬉しい言葉をもらい、とても気持ちのよいスタートが切れました。

また、よろしくお願ひいたします！



のナ
濱イ
スミ
生ス
マイ
ル



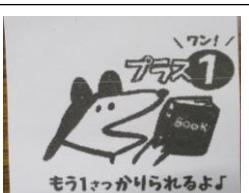
目的や「正」の書き方を説明。



寸劇で「ありがとう」の場面を実演紹介。



ポイントとチケット交換について説明。



図書を追加で借りられるチケット。



離任の挨拶をする本田先生